



## テーマは「農業委員会における女性の登用」

### 第5次男女共同参画基本計画における成果目標（令和7年度まで）

#### 【農業委員に占める女性の割合】

- 女性委員が登用されていない組織数「0」
- 農業委員に占める女性の割合を20%（早期）、更に30%を目指す

第5次男女共同参画基本計画（令和2年12月閣議決定）においては、あらゆる分野において「指導的地位に占める女性の割合が2020年代の可能な限り早期に30%程度となるよう目指して取組を進める。」とされています。

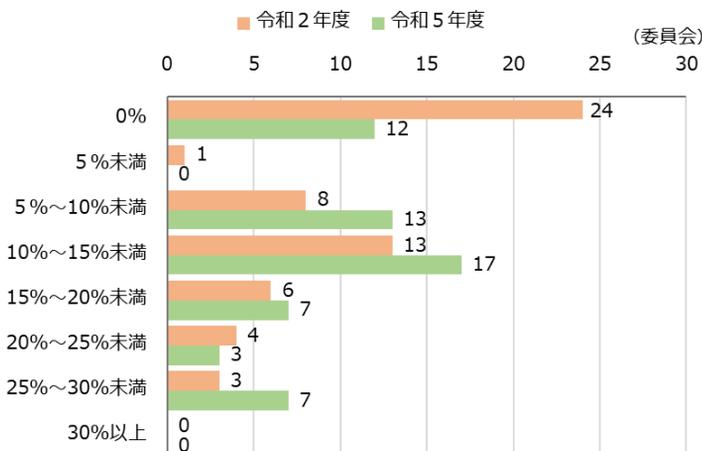
### 農業委員会における女性の登用状況

令和5年度（令和6年3月31日時点）、県内の農業委員会で女性農業委員がない農業委員会数は12となっており、令和2年度（令和2年10月1日時点）に比べて半減し、女性の登用が進みました（図1）。

全農業委員692人のうち、女性農業委員数は74人で女性の割合は10.7%となっており、令和2年度（10月1日時点）に比べ3.2ポイント上昇しました（図2）。

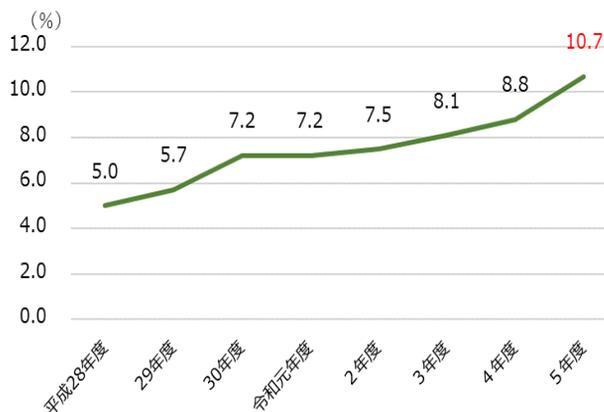
市町村別にみると、農業委員に占める女性の割合が高いのは28.6%の双葉町、次いで25.0%の本宮市、国見町、湯川村、西郷村、泉崎村、川内村となっています（図3）。

### 図1 農業委員に占める女性の割合別農業委員会数（福島県）



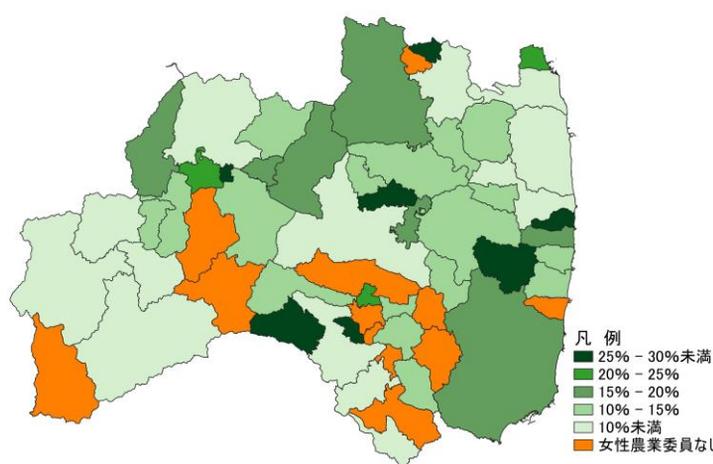
資料：農林水産省経営局「令和2年度農業委員への女性の参画状況（令和2年10月1日時点）」、「令和5年度農業委員会及び農協の女性登用の促進に関する状況（令和6年3月31日時点）」

### 図2 農業委員に占める女性割合の推移（福島県）



資料：農林水産省経営局「農業委員への女性の参画状況（10月1日時点）」（平成28年度～令和4年度）、「令和5年度農業委員会及び農協の女性登用の促進に関する状況（令和6年3月31日時点）」

### 図3 令和5年度市町村別女性農業委員の占める割合（福島県）



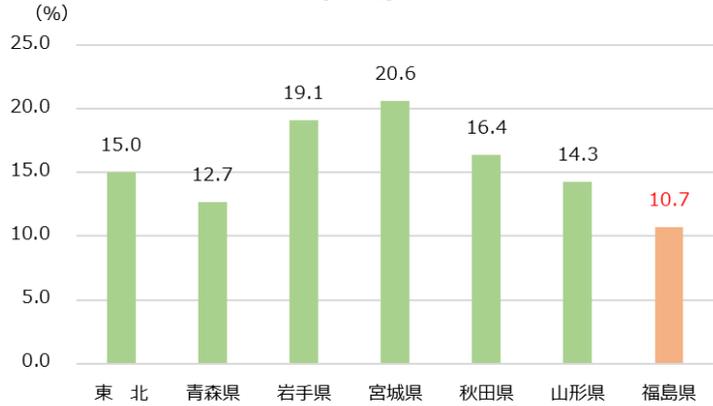
資料：農林水産省経営局「令和5年度農業委員会及び農協の女性登用の促進に関する状況（令和6年3月31日時点）」

図4 女性農業委員がない農業委員会数  
(令和5年度：東北)



資料：農林水産省経営局「令和5年度農業委員会及び農協の女性登用の促進に関する状況（令和6年3月31日時点）」

図5 令和5年度農業委員に占める女性の割合  
(東北)



資料：農林水産省経営局「令和5年度農業委員会及び農協の女性登用の促進に関する状況（令和6年3月31日時点）」

令和5年度（令和6年3月31日時点）、宮城県、秋田県、山形県では、全ての農業委員会で女性が登用されています（図4）。

東北の全農業委員2,998人のうち女性農業委員数は451人で、女性の割合は15.0%となっており、農業委員に占める女性の割合が高いのは、宮城県（20.6%）、岩手県（19.1%）、秋田県（16.4%）となっています（図5）。

## 登用に向けた3つのステップ

- ▶ 女性委員の登用には、地域や自治体、農業委員会、そして候補者の意識に女性活躍への抵抗が少ないことや、意欲あることなどの「土壌づくり」がベースとなります。
- ▶ 土壌を踏まえ、女性が登用され、活躍できる「仕組み」を作り、登用後も「人づくり」として、事務局や女性委員同士のネットワーク等により、長く活躍できる支援が重要です。

### 土壌づくり

- 地域全体での女性活躍への理解醸成
- 農業委員会事務局への女性職員の登用
- 女性自身の関心や意欲向上
- 女性候補者と農業委員会の接点強化

### 仕組みづくり

- 女性の推薦体制の構築
- 登用されやすい制度設計
- 活躍しやすい環境づくり

### 人づくり

- 研修の実施
- ネットワーク体制の構築
- 会長職など次のステップへの登用

資料：農林水産省経営局「女性が活躍する農業委員会」を参考に作成

## 女性登用がもたらす効果

- ▶ 女性の登用により農業委員会に新たな視点が加わり、男性だけでは持ち得なかった経験を活かした多様な意見の提出や、新たな情報網などのリソースがもたらされます。
- ▶ 結果、地域内の多様な意見に基づく検討につながり、組織の活性化や委員会業務の進展等の効果が期待されます。

資料：農林水産省経営局「女性が活躍する農業委員会」を参考に作成

## 「農地の保全が国土の保全」に農業委員会活動が凝縮

### 1 現行体制

- 農業委員：12名 うち女性委員数3名（25%）
- 農地利用最適化推進委員：16名 うち女性委員数0名（0%）

### 2 女性登用に向けた取組

- **市長の強いリーダーシップのもと、「第5次男女共同参画基本計画」における成果目標達成のため、令和4年の改選に向け農業委員会で女性登用に向けた話し合いを実施。**
- 「農業委員会だより」を活用した女性委員の募集。
- 活躍している女性、商工会への働きかけ。



3名の女性農業委員

### 3 取組の効果・登用の効果

- 農業委員数12名のうち**女性農業委員が3名誕生**（うち1名は中立委員、非農家）。
- 新たな視点での意見が出され、**議論の活性化**につながっている。
- 広報活動等を通じて**農業委員会の認知度アップ**、**農業の重要性を積極的に発信**。

### 4 女性委員の感想

#### 農業委員のイメージについて

- 農業委員の役割については知らなかった。
- 農業委員は**男性がやるもの**という認識しかなかった。
- 農業に携わったこともなく、知識もなかったため**農業委員会の存在も知らなかった**。

#### 農業委員を引き受けたきっかけ

- **女性の意見**を農業委員会に**反映**したいと思った。
- 商工会に「農家出身ではない方、女性委員を増やしたい」との**要望**があった。
- 「女性3名」と聞き、**協力して活動できる**と思った。

#### 農業委員になって感じたこと

- 「**農地の保全が国土の保全**」という言葉に**刺激を受け心に残っている**。この言葉に**農業委員会の活動が凝縮**されていると感じている。
- 農家の高齢化、農地の荒廃など課題が山積していると感じたが、**何事にも前向きに取り組んでいる**。
- 「様々な事に対応しなければいけない」と感じているが、**同僚、事務局と協力**をして取り組んでいる。
- 本宮市の農業発展につながるように活動をしたい。
- 初めての事ばかりで、「**驚く**」とともに「**知識**」、「**学び**」になっている。

#### 女性登用に向けて一言

- 初めから断られると決めつけしないで、**女性に「アタック！」**することで道は開けます。
- **女性は「挑戦する！」**という気持ちを持って欲しい。
- **男女関係なく誰でも農業委員を担える力は持っています**。一緒に農業委員を体験してみませんか。

## 女性職員と連携した声掛けで女性登用を拡大

### 1 現行体制

- 農業委員：8名 うち女性委員数2名（25%）
- 農地利用最適化推進委員：7名 うち女性委員数2名（28%）

### 2 女性登用に向けた取組

平成25年から女性職員が農業委員会事務局を担当し、女性が参画しやすい環境を作っている。

女性農業委員や事務局から関係団体や女性候補者への声掛けを積極的に進め、女性委員の割合を高めたい。



事務局担当職員、女性農業委員、担当課長

### 3 登用の効果

女性農業委員の細やかな気遣いは、農業委員会の雰囲気をもたせコミュニケーションづくりにつながっている。

### 4 女性委員の感想

#### 農業委員を引き受けたきっかけ

JAの理事を担っていたときに、農業委員会から「JAから農業委員を選出してもらいたい」との要望があり、JAを代表し農業委員に推薦された。

平成26年から農業委員として活動を始め現在は4期目。会長職務代理者を経て令和5年からは会長職を担っている。

#### 農業委員になって

女性農業委員は私一人の時もあったが、JAの理事時代も男性の中で仕事をしていたので、男性とのかかわりを苦勞と思ったことはなかった。

農業委員の仕事は、法律が絡むことから当初はわからないことばかりであったが、勉強・質問・経験をすることで理解を深めることができた。

何より事務局を女性職員が担っており、細やかなフォローをしてくれるのでとても心強く感じ、楽しく仕事ができる。

女性の農地利用最適化推進委員が令和5年の改選で農業委員に登用され、女性農業委員は2名となった。勉強熱心な方でとても頼もしく思っている。

県内の女性農業委員との交流を深めるために、福島県女性農業委員会協議会に推進委員とともに参加しているが、県内の女性農業委員すべてが参加するには至っていない。ここに参加することで県内全域に女性活動の輪が広がり、女性参画の機運が高まるのではないかと感じている。

#### 女性登用に向けて

女性からの声掛けであれば、女性も「やってみるか」との思いにつながり、農業委員、農地利用最適化推進委員への女性登用に結びつくのではないかと感じている。

## 村長の「熱い思い」が伝わり、女性農業委員が誕生

### 1 現行体制

- 農業委員：8名 うち女性委員数2名（25%）
- 農地利用最適化推進委員：7名 うち女性委員数0名（0%）

### 2 女性登用に向けた取組

「第5次男女共同参画基本計画」における成果目標、**女性農業委員「0」を解消**するため、**村長自らが行動**。

継続的に女性農業委員を確保するため、各種団体への働きかけや農地利用最適化推進委員への女性登用を目指す。



左から女性農業委員2名、事務局担当職員

### 3 取組の効果・登用の効果

- 農業委員8名のうち**女性農業委員が2名誕生**。
- 女性の視点で積極的に発言し、**委員会活動の活性化**につながっている。
- 二人の朗らかな性格が農業委員会の**雰囲気**を明るくし和ませてくれる。

### 4 女性委員の感想

#### 農業委員のイメージについて

- 農業委員の仕事については、**詳しくは知らなかった**。
- 農業委員は**男性の仕事**。女性が農業委員を担うとは思っていなかった。

#### 農業委員を引き受けたきっかけ

- **村長から「女性の農業委員を誕生させたい」と熱い思いを聞き、立候補を決意した**。
- 村長からの熱い思いと**家族からの後押し**により決意した。
- 女性一人だったら農業委員への立候補はしていなかった。

#### 農業委員になって感じたこと

- セミナーや研修会などに参加する機会に恵まれ、**講演や意見交換を通じてスキルアップにつながっている**。
- 他の農業委員会の活動状況、特に女性委員の活発な活動に驚き、刺激を受けている。
- これまで「自ら学ぶ」という機会はなかったが、農業委員になったことで**様々な事を学ぶことができ、視野を広げる事ができた**。
- 村の方々から声をかけられるようになり、地域のつながりを感じている。
- 夫が農業委員会の活動について理解を示し、優しくサポートしてくれる。
- 同僚の助けがあるからこそ、農業委員として活動できる。
- 事務局が女性なので気軽に相談できる。

#### 今後の農業委員会に望むこと

- 農地利用最適化推進委員に女性がいると心強く、活動の幅が広がると思う。
- **県内全ての農業委員会で女性の登用が進めば、女性の活動が活発になり農業委員会の発展につながる**と考えている。

## 1 女性登用促進に向けた取組

農業委員会における女性登用の促進に向けた取組事例を紹介しており、**西郷村農業委員会の事例**が掲載されています。

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/iinkai.html>



**福島県西郷村農業委員会**

執行体制  
 ・農業委員：12名（うち女性委員3名（25%））  
 ・農地利用推進化推進委員：16名（うち女性委員3名（18.8%））

女性登用促進における課題  
 ・農業委員が多く、女性農業者数も多くない状況。

女性登用促進に向けた取組  
 ・女性農業者が発信しているSNSを把握するなど農業委員会事務局がアクションを起こし、候補者に対して直接要請。  
 ・農協の女性委員による候補者への要請。  
 ・女性推進委員の農業委員への登用。

取組の成果、活用されたことによる効果  
 ・令和5年7月の選挙時には、新たに女性農業委員2名（うち1名は推進委員から登用）及び女性推進委員1名を登用することができた。  
 ・女性農業委員、推進委員が増加したことにより、選挙において女性候補候補者に決定するようになり、農業委員の活動の活性化につながっている。  
 ・また、推進委員が農業委員会に対して相談しやすい雰囲気作りができている。

今後の展望  
 （女性登用割合を維持・向上させるための取組）  
 ・女性農業者自身の意識向上（ワークショップあり、何でも言い合える場や情報共有できる場を設けている）  
 ・女性委員が中心となって、新規就業者を増やすための情報提供や学習への農業教育を実施するなど、農業に関心のある若年層の増加につながる活動を実施していきたい。また、農業委員の活動内容や活動場面に係る農業事業者との交流や、情報提供、相談活動を通じて、農業委員の活動内容を再編してほしい。女性農業者の増加につながるような取り組みを。  
 ・女性委員のスキルアップに努めるとともに、他自治体の女性委員との交流を深め、女性委員特有の課題解決について話し合うなどにより、女性委員の定着につなげていく。  
 ・次の選挙には女性農業委員の割合を40%以上にするなど考えている。

## 2 女性の活躍を応援します

女性活躍に向けた事例集、マニュアル、女性向け支援策等を紹介しています。

**農林水産省**

女性活躍を応援します

女性は、農林水産業と地域の活性化において重要な役割を果たしています。農林水産業の発展と、誰もが自分らしく活躍できる農林水産業の実現に向けて、女性の活躍を応援していきます。

女性の活躍を応援します

農業における女性の活躍推進について

農業女子プロジェクトについて

農業における女性をめぐる事情はこちら

プロジェクトの概要はこちら

### 農林水産省

#### ➤ 農業における女性をめぐる事情

農業における女性に関する各種データや、農林水産省の施策等を紹介しています。

#### ➤ 農業女子プロジェクト

「農業女子プロジェクト」は、女性農業者が日々の生活や仕事、自然との関わりの中で培った知恵を様々な企業の技術・ノウハウ・アイデアなどと結びつけ新たな商品やサービス、情報を創造し、社会に広く発信し、農業で活躍する女性の姿を多くの皆さまに知っていただくための取り組みです。

#### ➤ 新着情報

#### ➤ 施策情報

#### ➤ 女性農業者の方へ

#### ➤ 女性も働きやすい環境づくりのために

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/jyosei/index.html>



**東北農政局**

女性活躍を応援します!

女性は、農林水産業と地域の活性化で重要な役割を果たしています。東北の農林水産業の発展と東北の女性農業者の活躍を応援しています。

女性の活躍を応援します!

女性の活躍支援ネットワークメール

女性の活躍支援

家族経営協定

農業女子プロジェクト

女性活躍事例

参考情報

### 東北農政局

#### ➤ 女性の活躍支援ネットワークメール

国の支援策、行政機関等が実施する研修、セミナーなど女性農業者に役立つ情報をお送りします。

#### ➤ 女性向け支援策

女性の農林漁業者に活用いただきたい支援策を中心に、予算及び施策の概要を紹介しています。

#### ➤ 家族経営協定

#### ➤ 農業女子プロジェクト

#### ➤ 女性活躍事例

#### ➤ 参考情報

<https://www.maff.go.jp/tohoku/keiei/sankaku/index.html>

